日本語リテラシー研究センター主催
「第三回静岡産業大学俳句コンテスト」
入賞者決定

日本語リテラシー研究センター主催 「第三回静岡産業大学俳句コンテスト」の入賞者が、以下の通り決定致しました。

応募者総数は861人（一般の部184名・学生の部677名）、お寄せいただいた俳句の総数は1,927句にのぼりました。たくさんの御応募ありがとうございました。

【一般の部】

最優秀作品

○有馬賞〔元文部大臣、静岡産業大学学事顧問有馬朗人賞〕

かま かじし らい
鎌を打つ若き鍛冶師や冬の雷 山村昌宏 藤枝市

○松井賞〔静岡新聞社・静岡放送会長賞〕

みかた ばら
大根引く三方っ原の風の中 あさだ麻実 浜松市

○三枝賞〔静岡産業大学学長賞〕

とうろう かおとが
螳螂の枯れていよいよ貌尖る 中村照子 大月市

優秀賞

のち らんま
後の月欄間の鶴のはばたかむ 増田弘子 藤枝市

こはんとし
にほどりに遊ばれてゐる小半時 しらとりあきこ
白鳥彰子 藤枝市

佳作

りんご たちから まぶ
林檎割る子の手力を眩しめり 梅原久子 静岡市

むか あ えん まわた
向ひ合ひ小春の縁に真綿引く かぎようこ 国立市
加木洋子

 なぬかがゆ
退院の妻の手作り七日粥 うが 藤枝市
宇賀英二

か
津波禍の砂浜にをり啄木忌 内藤千鶴子 掛川市

やり ほだかのぞ のりかず
槍・穂高臨む高きに登りけり 久保田詞个 静岡市

【学生の部】

最優秀作品

○有馬賞〔元文部大臣、静岡産業大学学事顧問有馬朗人賞〕

 ひかみなり わたなべみずき
裏返る犬の食器や日雷 渡部瑞樹 県立伊豆中央高校

○松井賞〔静岡新聞社・静岡放送会長賞〕

ゆきだるま ほほゆる まゆ
雪達磨作る子供に頬緩む 岡本真悠 県立浜松大平台高校

○三枝賞〔静岡産業大学学長賞〕

今朝もまた体操を見に小鳥来る よしぶみ
島田嘉文 常葉大学

優秀賞

春遠しサンドバッグはビルに似て とくまさ
黒岩徳将 京都大学

打ち水の飛沫に光る青い空 しぶき やまのくち
山之口果歩 鹿児島県立鶴丸高校

山茶花の花弁巻き上げ風遊ぶ さざんか つかさ
高橋司 県立伊豆中央高校

箸を持ち蓋に手をかけ鍋奉行 はし ふた なべぶぎょう あめみや
雨宮光利 県立伊豆中央高校

佳作

仁王立ち二百十日に空見据え におうだ みす かすみ
松元香澄 鹿児島県立鶴丸高校

沙紀の紀は新世紀の紀 さき だっさい さき
野口沙紀 新潟リハビリテーション大学

入魂の逆上りして星月夜 にゆうこん さか ほしづくよ ゆうや
横田悠矢 京都大学大学院

ほおづえに思考絡まる熱帯夜 から
望月香奈江 静岡学園高校

渡り鳥時の流れを知らせけり れいみ
山本麗美 静岡産業大学

音たてて水の輪つくり かもきた つる
水流かなこ 鹿児島県立鶴丸高校

赤とんぼ飛行機雲にあこがれて りかこ
西莉可子 鹿児島県立鶴丸高校

部屋の中陽ざしが伸びて春のこえ ひ ふかわ
府川直人 清水国際高校

てまりうた うた
手毬唄母から子へと唄われて

北風と共にすぎてく三学期

ますもとみずき
増元瑞希 藤枝明誠高校

しほ
森中志帆 静岡産業大学